魚津市自治振興会連合会第３回定例会　会議録

日　時　　令和元年12月４日（水）午後５時30分～

場　所　　魚津市役所２階　第１会議室

出席者　　自治振興会連合会　　米澤賢太郎会長、大﨑勇副会長、伊藤甚宰副会長

馬場均監事、大野聡一、松原勇、河口利春、水口富代明、

野村博、関口斎、佐々木和允

　　　　　事務局　　　　　　　川岸部長、山本課長、小林課長代理、石浦係長、

谷田主任、上田主任、清水

**１．開会**

**２．米澤会長あいさつ**

**３．川岸部長あいさつ**

**４．各課からの依頼事項**

**１）健康づくりウォーキングについて**

健康センター　森岡主査より説明。

今年度事業を行っていただいた５地域について、１月中旬までに実績報告書をお願いします。ウォーキングマップ作製については、今年度で終了したいと考えていますが、市としては、来年度も何らかの形で支援ができないか考えておりますので、各地域のおかれましても「歩こう会」を続けていただきたいと考えております。

**２）魚津市における地区防犯灯のＬＥＤ化支援事業について・・・資料１**

環境安全課　菅田係長より説明。

令和３年度をめどに支援事業を終了したいと考えています。令和２年度は各地域３灯分の３万円を上限として助成したいと考えています。この内容について、明日（12/5）の防犯組合長会議でもお知らせします。また、今年度の年末警戒の詰所巡回については、12/29午後７～10時の間、市長と所長が13地区の各地区１か所ずつを巡回いたします。大まかな順序は、西布施、天神、加積、経田、道下、村木、大町、下中島、上中島、松倉、片貝、上野方、本江の順で計画しています。巡回する詰所などについても、明日地区の防犯組合長と協議して決定します。

・巡回について、振興会長から詰所に連絡すればいいということですか。

⇒防犯組合長から詰所に伝わるのであれば何もしていただかなくても結構ですが、他から聞かれた際にこたえられるよう、詰所のトップの方に伝えていただけると助かります。

・回る詰所については、各地域で決めればいいのか。

⇒防犯組合長と協議をして決めたいと考えています。

・巡回方法の変更について、文書を用意していただけると助かります。

⇒後ほど案内文を作成し、送らせていただきますので、よろしくお願いいたします。

・ＬＥＤに係る交付金については５年サイクルと聞いていたが、３年に変更したのですか。

⇒以前から３年です。

・その年度に交付されたものについては、その年度以降３年で整備しなさいということだったと思うが。

⇒いいえ、平成29、30、31年度に交付した分については、この３年で整備をお願いしたいと伝えさせていただいていました。令和２、３年度部分については、原則この２年で整備をお願いしたいと考えています。しかし、間に合わない場合は猶予としてもう１年用意したいと考えています。

**５．会議録の承認について・・・資料２**

第２回定例会の会議録について承認を得た。

**６．協議事項**

**１）今後の地域振興について・・・資料３、４、５**

事務局　　　資料３、４、５を基に説明。

・コミュニティセンター化等についてですが、市議会議員から聞いた話によると、令和６年度までに全地域で公民館のコミュニティセンター化をするとのことであった。

⇒市長のタウンミーティングでも少し話をさせていただきましたが、地域の体制や理解を得られたところから進めていく、ただ市は目指す年度として令和６年度までに移行し支援できればと考えています。令和６年度になったら必ずするというものではありません。

・人から聞くのと、市から説明を受けるのとでは全然内容が違う。市からの押し付けのように聞こえた。

⇒市長も話をしましたが、市が押し付けてすることではありません。しかし、議員からそのように間違った内容で伝わったのであれば、こちらの伝え方にも問題があったと思います。今後気を付けます。

・そのような話なら、先に我々に話していただきたい。

⇒地域協働課としては、今後コミュニティセンター化、指定管理の導入を目指そうとしているのは、先進地視察をしてもわかりますが、ひとつは、公民館事業を継続しつつ、社会教育法の縛りをなくして、地域の皆さんがより使いやすいようにするためです。もうひとつは、指定管理者制度の導入について、コミュニティセンターを有料化して、地区にその管理をお願いする。市からはコミュニティセンターの管理費を出し、どんどん利用が高まって収入が出てくるようならその収入が地区の自主財源の確保につながりますで、それを目指しています。しかし、市は令和６年度までに全地区でのコミュニティセンター化、指定管理者制度の導入を目指しますが、あくまでも理解の得られた地区から順次進めていきたいと考えています。

・今まで市は、地区からの意見を聞きながら、コミュニティセンター化、指定管理者制度の導入を進めたい地区から行っていく話で止まっていた。

⇒市からは、コミュニティセンター化、指定管理者制度の導入に向かっていくことを大前提に、２年前からお話ししていました。その中で、どういった形のものにしていくかということを皆さんと協議しながら決めていきましょう、その結果を受けて方針を決めていくと話したつもりであります。

・先日の来年度の公民館職員の雇用形態についての説明会でもありましたが、課題があると思います。例えば、市の職員が公民館主事を行っていて、兼業を禁じられている中で、来年度から地域振興会から手当てをもらっていいのかなどの問題が出てきます。

⇒現在、主事に関しては兼業を認めています。

・来年度地域振興会で主事を雇用した場合はどうなるのか。

⇒兼業申請していただいくことになります。しかし、市職員が主事として会計年度任用職員になると兼業できませんのでそぐわない。各地区からの雇用方針についての質問については、先日もメールでお知らせさせていただきました。なるべく職員の不安等を解消できるようにしていきますので、引き続き説明等求められれば説明させていただきます。

・説明は聞いているが、地区としての意見を聞いてもらうなどのやり取りがない。相談がない、地域振興会が利用されているように感じる。

⇒市としては、職員の方には今までどおり働いていいただけるようにすることを第一に考えています。

・公民館長は残していくとの説明でしたが、いつまで残していく予定ですか。私の認識はコミュニティセンター化することにより、社会教育法に規定する公民館は廃止すると認識しています。

・次から次へと話が出てきているので、イメージができない。

⇒皆さんが言われたように地区では実務など混乱を招くので、Ｑ＆Ａをつくって丁寧に説明するよう伝えています。公民館については、他の自治体ではコミュニティセンター化したところは公民館を廃止しているところがほとんどですが、魚津市の場合は全地区の公民館が完全にコミュニティセンター化するまでは残していきたいと考えています。しかし、社会教育法に規定されている公民館長は地域振興会の辞令を出すのはおかしいということで、館長については会計年度任用職員にすることとしました。

・令和２年度から書記、指導員については地域振興会雇用となるが、市から辞令が出るのか。

⇒公民館部分のみ、辞令を出します。

・前回の説明では、給与や税金の計算等は市で行うという説明だったが、雇用者である地域振興会が責任をもって行っていかなければならないと考えているので、私たちも早く勉強していかなくてはならない。市の方も指導をお願いしたい。

・皆さんからの質問が大変多いので、できれば定例会を前倒しして説明の場を設けた方がいいと思います。会員の皆さんに再度おさらいしていただいて、意見をやり取りして、きちっと整理した方がいいと思います。市からは雇用に関しては今までどおりという話だが、今後は地区が自立してやっていかなくてはならない時期がくるとも感じています。定例会を前倒しして、１月末から２月上旬にでもする方向で進めたいと思います。

**２）魚津市まちづくりフォーラムについて・・・資料６**

先日行った企画会議で決定した内容を盛り込んだ実施要綱案（資料６）を基に説明。

令和３年度の件について、前回定例会でも紹介しましたが、事業補助金（250万円）の内示がありましたのでお知らせいたします。補助金をいただく条件として、シンポジウムの開催が必須となってきますので、詳細については来年度協議させていただきます。チラシについては、経費を削減するため上田が手作りで作成しております。皆さんにお配りした時には、周知のほどよろしくお願いいたします。

・このチラシの紙は？

⇒もう少し上質な紙を使用する予定です。また、白い枠が出ないように印刷します。

・このＱＲコードの案内先は。

⇒市役所のフォーラム告示ページに繋げる予定です。

・その説明を入れた方がいいと思います。

⇒わかりました。

**３）25歳の成人式事業について・・・資料７**

事務局　　　資料７を基に説明。

・この事業については、決定した事業ですか。

⇒地域の人材育成や定住に結び付けることが目的の事業でありますので、実現に向けて努力していきたいと考えています。

・どのような方を選出すればよいか。

⇒魚津市在住者で地域におられる25歳の方をお願いしたいと考えています。

・人もそうだが、地区にも説明もしていかなくてはならない。

・25歳がいない場合、その前後でもいいのか。

⇒それでも結構です。来年度の総会には人選のお願いができればと考えています。

・うちの地域は男が多いので、偏らない構成にしていただきたい。

⇒例えば、地域からこのような人がいるという情報をいただければ、こちらから本人を伺って説明させていただくやり方もあると考えています。

・なぜ振興会を通して資金を拠出するのか。

⇒地域の人材育成にもつなげることも目的の一つとしていますので、地域振興会にも一緒に考えていただきたいという思いで、まちづくり交付金に予算を入れさせていただきたいと考えています。

・地域振興会としては、どのようにかかわるのか。

⇒各地域から１名を選出していただき、後々も地域につなぎとめていただきたいと思っております。

・地域振興会とのかかわりも説明にあればよかったと思いました。

⇒皆さんには、各地域に戻られて地域の状況や人選の準備等を含めてお願いします。

**４）令和２年度視察研修について・・・資料８**

事務局　　　資料８を基に説明。

・視察は日帰りですか。

⇒現在１泊２日で考えております。

・高速道路が通っていますがバスなら片道３時間半かかります。ですので、日帰りではあまり研修時間が取れないかもしれません。私の地域でもコミュニティバスについて関心がありますので、この小浜市の取組にも興味があります。

⇒次回定例会では、福井県を中心にいくつかの案を提示させていただき、皆さんで協議していただきたいと考えています。

・この中名田地区の人口は。

⇒小浜市全体では３万人で、この地区は1,000人ほどであります。地域活動が盛んなところであると思います。

・次回定例会では、いくつかの案をお願いします。

**７．その他**

**各地域のキャッチコピーについて・・・資料９**

小林課代　　資料９を基に説明。

今後も地域で発行するたよりや行事のプログラムなどで周知していただき、住民の方が地域に誇りをもって住めるような形にしていただければと思っております。

**カレー店舗開業用の空き家募集について・・・資料10**

小林課代　　資料10を基に説明。

地域で空き家などの物件がありましたらご紹介いただきたいと考えています。

・物件について、賃貸と売買どちらを考えておられるのか。

⇒賃貸を希望しておられますが、そこは交渉次第と考えています。

・希望の場所等はありますか。

⇒魚津市内でという希望があります。

・まさか山の方ではというわけにはいかないでしょう。

⇒現在、片貝地区の物件も興味を持っていただいており、後日見てもらう予定であります。

**まちづくりシンポジウム2019in魚津について・・・別紙**

大野さんより説明。

　魚津商工会議所が主催で開催されます。お時間のある方、ぜひ参加してください。

**８．閉会**